

千葉市美術館企画展「新版画 進化系 UKIYO-E の美」を開催します ～浮世絵の技と美を継承した「新版画」、その歴史をたどる～

千葉市美術館では、企画展「新版画 進化系UKIYO-Eの美」を以下のとおり開催しますので、お知らせします。

本展は、千葉市美術館が所蔵する貴重な新版画コレクションからえりすぐられた約240点によって、その成立から発展への歴史をたどるものです。

開催に先立ちまして、9月13日（火）15：00から記者の皆さまへの説明会を実施しますので、ぜひ取材にお越しください。

- 1 会期 令和4年9月14日（水）～11月3日（木・祝）
休館日 10月3日（月）
※休室日 10月11日（火）

- 2 会場 千葉市美術館（中央区中央3-10-8）

- 3 主催 千葉市美術館、日本経済新聞社

4 ポイント

◆浮世絵の技と美を継承する「新版画」

新版画とは、江戸時代に目覚ましい進化を遂げた浮世絵版画の技と美意識を継承すべく、大正初期から昭和の初めにかけて興隆した版画のジャンルです。伝統的な技術を用いながらも、同時代の画家たちの新鮮な感覚を重視し、数々の優品が生み出されました。

浮世絵同様に新版画も、大正時代から現代に至るまでアメリカを中心とする海外で多くのファンを獲得しました。国内でも吉田博^{よしだひろし}や川瀬巴水^{かわせはすい}ら新版画の作家たちの回顧展が開かれ、マンガやアニメのクリエイターからも熱い視線が注がれるなど、近年大きな注目を集めています。

◆千葉市美術館の新版画コレクション

千葉市美術館では1995年の開館以来、浮世絵を収集の重要な柱の一つとしてきました。新版画コレクションも浮世絵以降の版画史をたどるべく20年以上をかけて形成されたものです。浮世絵から新版画に至る版画の歴史を総覧できるコレクションは公立館には珍しく、大変貴重なものです。本展では、その千葉市美術館が誇る新版画コレクションからえりすぐった約190点の作品に、新版画の先駆ともいべきヘレン・ハイドとバーサ・ラムの作品約50点を加えた総数約240点の作品をご紹介します。

◆^{はしぐちごよう}橋口五葉、^{いとうしんすい}伊東深水、川瀬巴水、吉田博…新版画の花形作家たちによる競演

スティーブ・ジョブズが愛したことで名高く、《化粧の女》や《^{かみす}髪梳ける女》など新版画の傑作を残した橋口五葉や、《^{たいきょう}対鏡》などの美人画によって新版画を代表する作家伊東深水。情感豊かな日本風景を描き、北斎、広重と並び称される川瀬巴水や洋画の表現を版画に持ち込み、光や空気感をリアルに描写した吉田博など、27人の作家たちの競演によって新版画の成立から発展への歴史をたどります。

- 5 観覧料 一般 1,200円(960円)、大学生 700円(560円)
※小・中学生、高校生および障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は、無料。
※10月18日(火)は「市民の日」につき観覧無料。
※()内は前売券、市内在住65歳以上の方の料金。
※前売券は、ローソンチケット(Lコード:34804)、セブンイレブン(セブンチケット)、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口にて9月13日まで販売(9月14日以降は当日券販売)。
※ナイトミュージアム割引:金・土曜日の18時以降は観覧料半額
- 6 関連イベント 展覧会に関連した講演会や上映会、ワークショップを開催。
- 7 その他 本展のチラシ別添

「新版画 進化系 UKIYO-E の美」披露説明会 開催概要

日時 9月13日(火) 15:00から
場所 千葉市美術館 8階展示室
内容 展覧会や主な展示作品の見所について担当学芸員からご説明いたします。

<本件に関するお問い合わせ先> 千葉市美術館 担当学芸員 西山純子
広報担当 磯野 愛
〒260-0013 中央区中央3-10-8
電話 043-221-2311
FAX 043-221-2316
E-Mail isono@ccma-net.jp

**【参考】オリジナル フレーム切手「政令指定都市移行三十周年記念 千葉市美術館収蔵作品
新版画 進化系 UKIYO-E の美」の販売**

本市の政令指定都市移行30周年を記念し、企画展の開催に合わせたオリジナル フレーム切手の販売と、それを記念した寄贈式が行われます。

- ・販売開始日：令和4年9月14日（水）
- ・販売部数：2,200シート
- ・販売郵便局：千葉市内の全郵便局（計98局）
※一部の簡易郵便局は除く。
- ・シート構成：1シート 84円切手×5枚
- ・販売単位：シート単位で販売します。
- ・販売価格：1シート 950円（税込）
- ・寄贈式日時：令和4年9月13日（火）
11:30～11:50
- ・寄贈式会場：千葉市美術館8階 企画展示室前
- ・お客様等のお問い合わせ先：
日本郵便株式会社 関東支社郵便・物流営業部（物販担当）
電話：（直通）048-600-1043
月～金 9:00～17:00 ※土・日・休日は除きます。



問い合わせ先

【千葉市美術館企画展に関すること】

市民局生活文化スポーツ部文化振興課 電話245-5261

【オリジナル フレーム切手に関すること】

総合政策局総合政策部都市アイデンティティ推進課 電話245-5052